

施設名称

慶應義塾大学病院

施設において移植可能な臓器



病院の特徴

- 対象原疾患；急性肝不全（劇症肝炎）、非代償性肝硬変、原発性胆汁性胆管炎、原発性硬化性胆管炎、自己免疫性肝炎、ウィルソン病、多発性肝嚢胞、バッド・キアリ症候群、肝肺症候群、肝細胞癌、胆道閉鎖症、肝芽腫、腸管不全関連肝障害 など
- 昨年度の生体移植数；9 件
- 移植担当医師；成人代表医師：長谷川康、小児代表医師：山田洋平
- 移植認定医数；成人チーム 6名、小児チーム 2 名
- 認定レシピエント移植コーディネーター；3 名
- 移植実施施設としての特徴；当院の移植医療は、成人・小児の専門チームが一体となり、さらに各診療科や多職種のスタッフが密に連携して、患者さん一人ひとりを総合的にサポートします。

待機患者数 (作成日現在)

36人
(成人36人 小児 0 人)

Status II MELD 25点以上 5人
MELD19点以上 10人

死体移植実施数 (過去 3 年間)

1 件 (2022年)
うち肝腎同時移植 0 件、肝小腸同時移植 0 件
8 件 (2023年)
うち肝腎同時移植 1 件、肝小腸同時移植 0 件
5 件 (2024年)
うち肝腎同時移植 0 件、肝小腸同時移植 0 件

お問い合わせ先

慶應義塾大学病院
移植コーディネーター
(担当) 高岡、伊澤、横井
電話：(代) 03-3353-1211
診療科HP：
成人 <https://www.keio-hpbts.jp/index.html>
小児 <http://www.ped-surg.med.keio.ac.jp>